広報 おだわら
№547
発行　小田原市役所　編集　広報課（☎33－1261）　〒250 小田原市荻窪300番地
平成3年（1991年）1月15日
人口・世帯（12月1日現在）
人口　193,741人（前月比＋130人）
世帯　61,535世帯（前月比＋79世帯）

小田原市が"満50歳"に

記念式典で市政功労者を表彰

昨年十一月二十日に、小田原市は市制施行五十周年を迎え、記念式典を市民会館で行いました。

式典には各団体の代表など約千百人が参列し、あいさつに立った山口県市長が「二十一世紀に向けてまちづくりへの決意を述べ、引き続き市政功労者一百二人と五十三団体が山口県市長から表彰されました。

また、第二部では市民から募った「小田原五十選」の発表や、小中学生二十五人が小田原の未来をつづった作文の一節をリレーで読み上げるアトラクションも行われ、市の「満五十歳」のお祝いを盛り上げました。

子どもたちはリレーで読み上げた「未来の夢」を相丸君に託しました

いろいろな分野で功労があった方々に感謝状や表彰状が贈られました

新春の城址を快走

元旦マラソンに450人

新年のスポーツ行事として親しまれている「元旦マラソン大会」が元日に行われ、約四百五十人が新春の小田原城址周辺を元気いっぱいに駆け巡りました。

午前十時、号砲を合図にスポーツ会館前を一斉にスタートした参加者たちは、静かなただずまいを見せる天守閣を横に見ながら力走。快い汗を流しました。

全力で駆け抜けた人も、マイペースで走った人も、今年も健やかなスタートが切れたことにとても満足そうでした。

お城を横に見ながら胡堀って走りました

小田原　梅まつり

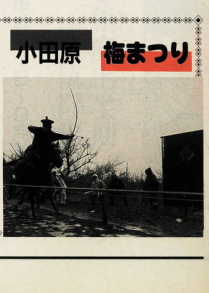
今年も恒例の小田原梅まつりが2月1日から28日まで曽我の梅林と城址公園で開催されます。

3万本の梅の花が咲きほころぶ曽我梅林では、野だて、寿獅子舞、流鏑馬（やぶさめ）など、期間中たくさんの催物が予定されています。雪化粧した西の富士山を眺めながら、「梅の里」の散策をお楽しみください。

みなさんのお越しをお待ちしています。

◆問い合わせ　観光協会　☎22－5002
又は観光課　☎33－1521

2/1－28　梅の里さんぽを



地震被害から学ぶ

防災講演会を開催

現在、小田原周辺では東海地震、神奈川県西部地震などの発生が心配されています。そこで、市では、最近起こったマグニチュード地震の検討、先進地の教訓を踏まえ、防災関係機関、地域住民等を対象に防災に関する講演会を開催します。また、地震防災対策についてお話していただく予定ですので、是非ご参加ください。

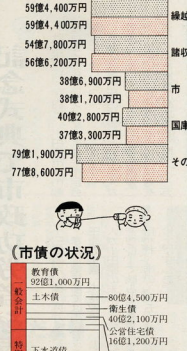
◆日時　2月5日(火)午後1時30分～3時30分
◆場所　中央公民館ホール
◆内容　①市役所関係　②財政、防災関係機関
◆講師　神奈川県西部地震対策検討委員会専門委員　村上　亮　横浜国立大学教授　神奈川県西部地震対策検討委員会委員　村上　亮
◆問い合わせ　防災対策課
☎33－1855

財政状況の公表

平成元年度の決算状況

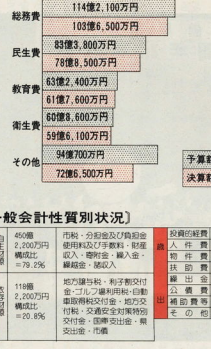
歳入　一般会計

予算額 562億3,800万円
決算額 568億4,400万円
執行率 101.1%



歳出

予算額 562億3,800万円
決算額 520億6,000万円
執行率 92.6%



〔一般会計性質別状況〕

歳入	自主財源	450億2,200万円 構成比＝79.2%	市税・分担金及び負担金・使用料収入・財産収入・寄附金・繰入金・繰越金・諸収入	歳出	投資的経費 191億4,800万円（36.8%）
					人件費 122億1,200万円（23.4%）
					物件費 54億 800万円（10.4%）
					扶助費 43億6,900万円（8.4%）
					繰出金 33億2,500万円（6.4%）
	依存財源	118億2,200万円 構成比＝20.8%	地方譲与税・利子割交付金・ゴルフ場利用税・自動車取得税交付金・地方交付税・交通安全対策特別交付金・国庫支出金・県支出金・市債		公債費 25億9,900万円（5.0%）
					補助費等 23億 100万円（4.4%）
					その他 27億 800万円（5.2%）

市は、みなさんに本市の財政について理解を深めていただくために、半年ごとに財政状況の公表を行っています。

今回の公表は、平成元年度の決算と平成二年度上半期の執行状況についてです。その概要は、ご覧のとおりです。

なお、特に表の中の「金額が大きい百万円以上の項目」については、詳しくご紹介しますので、1～3までお問いいただくかぎりあります。

（内容とは、それぞれに該当する代表的な職名です。）

《特別賞給》

職員は、通常十二か月良好な成績で勤務したと認められます。この結期間を短縮し、手当の支給を早めます。

〈市債の状況〉

一般会計	教育債	92億1,000万円
	土木債	80億4,500万円
	衛生債	40億2,100万円
	公営住宅債	16億1,200万円
	その他	23億8,800万円
特別会計	下水道債	240億3,600万円
	その他	2億9,300万円
企業会計	水道債	92億2,100万円
	病院債	59億4,700万円
一般会計		252億7,600万円
特別会計		243億2,900万円
企業会計		151億6,800万円
計		647億7,300万円

〈特別賞給料月額〉

平成２年４月１日現在

	職員	賞給月額
部長	3人	36人
計	39人	943人
比率	7.69%	3.8%
人数	2人	4人
比率	5.26%	4.1%

〈企業会計〉

〈水道会計〉

区分	予算額	決算額	執行率
収入	33億3,800万円	34億6,600万円	103.8%
支出	27億6,000万円	26億7,400万円	96.9

概要	給水戸数	給水人口	給水量
	54,958戸	170,770人	22,508,880㎥

〈病院会計〉

区分	予算額	決算額	執行率
収入	77億4,100万円	78億6,700万円	101.5%
支出	77億3,800万円	75億9,500万円	98.0

利用者数	区分	実患者数	延患者数	1日平均
	外来	228,206人	393,817人	1,335人
	入院	10,731人	148,907人	408人

〈市民の負担と持分〉

1人当たり		1世帯当たり	
市税	155,869円	市税	478,498円
長期借入金	337,644円	長期借入金	1,036,529円
市有財産	713,916円	市有財産	2,191,628円

○人口　191,839人
○世帯　62,491世帯
（平成２年３月31日住民基本台帳調べ）

◎特別会計

会計名	予算額	決算額	執行率
競輪会計	321億1,700万円	繰入 321億600万円	100.1%
		繰出 306億2,300万円	95.3
天守閣会計	1億9,000万円	繰入 1億9,900万円	104.7
		繰出 1億1,500万円	60.5
下水道会計	87億9,600万円	繰入 88億円	100.0
		繰出 86億5,300万円	98.4
国民健康保険会計	79億6,900万円	繰入 79億9,300万円	100.3
		繰出 71億3,100万円	98.3
国保診療施設会計	4,300万円	繰入 4,000万円	93.0
		繰出 3,600万円	83.7
交通災害共済会計	8,000万円	繰入 7,600万円	95.0
		繰出 6,800万円	85.0
新宮市場会計	2億6,900万円	繰入 2億7,100万円	100.7
		繰出 2億5,600万円	95.2
老人保健会計	73億9,800万円	繰入 71億3,200万円	96.4
		繰出 71億2,700万円	96.3
鶴見水道会計	3億8,400万円	繰入 3億7,900万円	98.7
		繰出 3億7,000万円	96.4

◎土地開発公社

区分	予算額	決算額	執行率
収入	87億2,200万円	68億3,100万円	78.3%
支出		67億6,100万円	77.5

貸借対照表

資産の部		負債・資本の部	
土地	81億4,200万円	借入金等	60億 300万円
その他	2億6,500万円	資本	24億 400万円

◎学校建設公社

区分	予算額	決算額	執行率
収入	18億6,000万円	18億2,200万円	98.0%
支出		18億1,600万円	97.6

貸借対照表

資産の部		負債・資本の部	
建物	3億6,200万円	借入金等	3億6,200万円
その他	600万円	資本	600万円

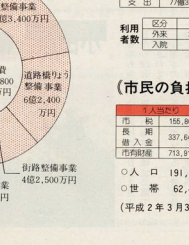
◎公益事業協会

区分	予算額	決算額	執行率
一般事業会計 収入	2億 800万円	2億 600万円	99.0%
一般事業会計 支出		2億 500万円	98.6
特別事業会計 収入	6億1,600万円	6億3,900万円	103.7
特別事業会計 支出		6億 900万円	98.9

市職員の給与等のあらまし

〈競輪収益金の使途状況〉

平成元年度収益金総額　38億円



市民のみなさんの福祉向上を目指して、様々な分野で働いています。
公務に働くということは、一部のご理解をいただくために、その概要をお知らせします。
お問い合わせは、職員課人事係（☎31１２４１）へ。

給与決定のしくみ

職員の給与については、地方公務員の給与の法律により、国家公務員の給与に準じて、条例で定めています。

一本文中、「一般行政職」は、「他の事務職」、「技術職」、「医療職」、「消防職」、「技能労務職」を除きます。

○ラスパイレス指数　ラスパイレス指数は、給料表の水準を示す指数です。

職員の給与については、地方公務員の給与の法律により、国家公務員の給与に準じて、条例で定めています。

一本文中、「一般行政職」は、「他の事務職」、「技術職」、「医療職」、「消防職」、「技能労務職」を除きます。

○ラスパイレス指数　ラスパイレス指数は、給料表の水準を示す指数です。

これは、市の職員構成を国と比較した場合の給与水準を示す指数です。

市の職員の給与は、地方公務員の給与の法律により、国家公務員の給与に準じて、条例で定めています。

一本文中、「一般行政職」は、「他の事務職」、「技術職」、「医療職」、「消防職」、「技能労務職」を除きます。

○ラスパイレス指数　ラスパイレス指数は、給料表の水準を示す指数です。

これは、市の職員構成を国と比較した場合の給与水準を示す指数です。

職員の給与については

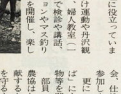
はーとBハート 女性サークルだより

小田原農協 婦人部

農協婦人部は小田原市内に十六の支部があります。加工部長が部部役員となり、部長、副部長、監事、会計、事務局と組織しています。会員は三百六十四人。委員会は農繁期を避けて、毎月一度、部長、監事と、事務局と組織して、ほぼ毎月一回開催しています。

組織活動、健康管理活動、教養文化活動、消費者活動、農協事業を共同で行っています。

一年、回覧している料理習は、自然野菜を利用し、家族の健康管理に役立っています。



一日おきけけ運動や共同戦争、国際・海外旅行やサークル活動、ラップフラワー、ペンテックス、寄せ植え講習等を行います。

農協の行事では、展示即売会、仕法味噌コンクール等に参加します。

更に、おとめ・女性のひろば」も参加、手作りの漬物を即売します。

農協は「め婦人部の発展に向かって」、日本の農業を守るよう努力しています。

◆代表者 内野ひろ子

生活部 ☎47-1135

◆連絡先 小田原市農協農政課

（次回は、三月予定）

足柄地区 生活改善グループ

生活改善グループ連絡協議会

この会は、農業・生活改善の中心となり、生活改善を通じて、農業・農村の発展に寄与し組む小田原市と足柄上二地区全域の主婦グループ（一体成でれています。

戦後間もないころから農業の改善対策に、採蚕の問題、農業改善、食生活改善と、その時々の暮らしや生活に必要な知識・知恵を学んでいきました。そして、今日のような食の時代になってからは輸入食品の問題、「地産地消」、直売所、学等を行っています。また、各グループ間を持ち、活発に活動しています。

◆グループ数 十五グループ

◆会員数 百六十人

◆代表者 斎藤悦子

◆連絡先 南足柄市竹松田九九 ☎0465-72-4412

太陽の恵みと地と共に生きる農村婦人の会・足柄地区

連載随筆 小田原の50年 ～あしあと～

井上東亜

（元市史編さん専門委員）

〈第10回〉

小田原の公害問題 昭和46年～50年

子どもの二、私は酒のかおりとよりり持つて来たのが、ちょうど、ちょうどの日、突いに目を覚ましたのは、ちょうどの日、私は目を覚ましたのは、ちょうどの日、私は目を覚ましたのは、ちょうどの日、私は